JCI

謹賀新年

2006年度
（社）鳥取青年会議所
会報誌 1月号

URL http://torijc.hal.ne.jp
E-mail:torijc@hal.ne.jp

新しい年にあたり

理事長　寺本　光孝

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、夢と希望を胸に飛躍をして行かなくてはなりません。その為には、検証を重ね柔軟に対応していく事ではないでしょうか。本年は、周りを見る目と正確な判断力が養える様、考えて活動・行動するすばらしい年にしましょう。

―脚下照顧―・これはお寺の玄関等に、書かれている文字であります。履物を揃えなさいという意味ですが、自分自身を見つめなさいという大切なメッセージが込められております。静かに自分を見つめると言う習慣があまりない様に思います。知らず知らずのうちに自分を見つめるのではなく、意識して長い時間、出来れば何時間でも見つめられれば、こんなに凄い事はありません。自己中心的にではなく常に第三者の立場に立って物事を進めていく必要性があるのではないでしょうか。

～胸に刻もう「創始のこころ」～・JCの三信条「個人の修練」「社会への奉仕」「世界との友情」、この先輩方々が築きあげてこられた事を胸に刻み、人づくり、まちづくりに携わっていかなくてはなりません。どういう想いを持って設立され、活動されてきたのか、考えて行動しましょう。そして次世代へ明るい豊かな社会を引き継いでいかなくてはなりません。先輩方のやってこられた跡を追うのでは無く、先輩方が求めて来られたものを求めて行かなくてはならないと思います。まさに、責任世代であります。

先頭に立つものが熱い情熱を持ち、みんなを引っ張って行かなければならないと思っております。まず、私が率先して挑戦して行きます。決して失敗しない人、それは、何事にも挑戦しない人です。そういう事の無い様、失敗を恐れず、どんどん挑戦して下さい。そして、強い精神力を養って頂きたいと思います。

我々が切磋琢磨し、因幡を本当に住みやすいまちにする為、がんばっていかなくてはならないのです。精一杯やりとげましょう。

2006年度
日本JCスローガン　“精神ルネッサンス”真の自立国家「美しき日本」の創造に向かって!!

2006年度
鳥取JCスローガン　**脚下照顧**　きゃっかしょうこ　～胸に刻もう「創始のこころ」～

スケジュール

1月18日（水）：1月定例会・第97回定時総会
1月21日（土）：京都会議
1月22日（日）：京都会議
1月23日（月）：青雀会（式部）19:30～
1月29日（日）：ブロック会員会議所会議（米子）
2月07日（火）：四役会
2月14日（火）：理事会
2月22日（水）：2月定例会（ブロック会長公式訪問）

京都会議

スケジュール

1月21日(土)	7:45	鳥取駅南フコク生命ビル第集合		
	8:00	出発		
	11:00	名塩SA(昼食弁当積込)		
	12:00	三井ガーデンホテル京都四条到着		
	12:15	ホテル出発		
	12:45	国立京都国際会議場　到着		
		メインフォーラム・各種セミナー等参加		
	19:10	到着場所に集合		
	19:10	国立京都国際会議場　出発		
	20:00	懇親会・LOMナイト（場所:料亭京新山）		料亭京新山:TEL075-541-6980
	21:30	合同LOMナイト場所へ移動		
	22:00	創陵・鳥取合同LOMナイト（場所:クラブけい子）		クラブけい子:TEL075-551-2950
	24:00	解散・委員会対応		TEL075-541-5188
				三井ガーデンホテル京都四条
				TEL075-361-5531
1月22日(日)	7:40	ホテルロビー　集合		
	7:50	ホテル　出発		
	8:30	国立京都国際会議場　到着		
	9:00	新年式典　参加		式典
	11:00	式典終了後、到着場所に集合・出発		
	12:00	昼食（場所:かがり火）		かがり火:TEL075-541-0002
		昼食後　自由行動		
	13:50	指定場所に集合		
	14:00	出発		
	17:45	鳥取駅南フコク生命ビル第　到着		
		解散		

料亭京新山　京都市東山区祇手新橋西入ル
ミルメンバーズクラブ　けい子　祇園花見小路四条上
三井ガーデンホテル京都四条　下京区西洞院四条下ル妙伝寺町707ー1
かがり火　東山区祇園円山公園市営駐車場北

セミナー

★協働運動スタートアップセミナー「伝えよう　日本の魂（こころ）」　1月21日（土）16:45ー19:00　Annex1

本セミナーにより協働運動の種盲をエントリーLOMの事業担当者に十分理解頂き、倫理・道徳教育による社会変革実現の意識を高めます。そして小学校の総合学習へのアプローチを念頭におきながら、各LOMの事業にも折込みやすく、且つ地域にある素材や地域独自の文化を盛り込むことが可能な道徳教育プログラムの解説をいたします。エントリーを迷っておられるLOMも是非ご参加ください。「日本の魂（こころ）」が地域を変える！

★協働運動スタートアップセミナー「ローカルマニフェスト普及推進運動」　1月21日（土）16:45ー19:00　Annex2

私たちは国民の持つ主権を取戻す為には、ローカルマニフェストの各地での取組みが必要です。その為の地域の公開討論会等は、運営やノウハウは各地の貴重な開催事例から多くが蓄積され、開催形態も事情に合わせた対応が可能になりつつあります。開催したいけどやり方がわからない、どんな効果があるのか、などお悩みの方は本セミナーへ奮ってご参加ください。地域の活動が日本をつくる！皆様をお待ちしております。

★Jaycee拡大セミナー　1月21日（土）16:45ー19:00　ROOM A

『会員拡大でお困り・お悩みはございませんか？』拡大セミナーに参加しても拡大を成功LOMとは規模が違うため手法が合わない。入会はしたけどスリーブ会員や退会者がでてしまう。入会者数より卒業生が多くLOMが縮小している。どうやったらこれらの現状を回避できるのでしょうか？どのようにアプローチすればJCが魅力的に感じ取って頂けるのかを伝え、各LOM拡大に向かえることができるようなセミナーを開催致します。

理事会報告

審議事項
(1)　２００６年度（社）鳥取青年会議所 新年祝賀会 事業計画（案）承認の件
(2)　２００５年度　一般会計補正予算（案）承認の件
(3)　２００５年度 事業報告（案）並びに収支決算書(案) 承認の件
(4)　２００６年度　委員会数並びに委員会名称（案）承認の件
(5)　２００６年度　事業計画書（案）並びに収支予算書（案）承認の件
(6)　追加理事承認の件
(7)　第９７回定時総会提出議案承認の件
(8)　２００６年度　全員登録摘要項目（案）承認の件
(9)　前期研修会員及び委員会配属（案）承認の件
(10)　研修会員出席義務（案）承認の件
(11)　研修会員研修会事業計画（案）承認の件
(12)　３分間スピーチ事業計画（案）承認の件
(13)　１月定例会次第並びに第９７回定時総会次第（案）承認の件
(14)　２００６年度理事会・定例会日程（案）承認の件
(15)　出向人事（案）承認の件
①千代川流域圏会議　委員
②鳥取砂丘新発見伝実行委員会　理事
③行政懇話会　委員
④キャリア教育推進会議　委員
⑤鳥取三十二万石お城まつり実行委員会　委員
(16)　その他
協議事項
(1)　（仮称）施設交流（わかくさ学園おたのしみ会）の件
(2)　その他
報告事項
(1)　各委員会
(2)　出向理事
(3)　その他
次回開催日の確認〔　２００６年 ２月１４日（火）　〕

2006年度前期新入会員紹介

氏　名	森原（もりはら） 正名（まさな）	生年月日	S43. 10. 7
会 社 名	鳥取信用金庫　倉吉支店	会社所在地	倉吉市伊木214ー7
TEL/FAX	0858ー26ー3441／26ー4490		

氏　名	綾女（あやめ） さとみ	生年月日	S45. 7. 12
会 社 名	明治安田生命保険相互会社	会社所在地	鳥取市東品治町102
TEL/FAX	24ー3964／29ー9504		

氏　名	原（はら） 淳也（じゅんや）	生年月日	S46. 3. 3
会 社 名	日本海テレビジョン放送（株）	会社所在地	鳥取市田園町4ー360
TEL/FAX	27ー2141／27ー2104		

氏　名	山本（やまもと） 博章（ひろあき）	生年月日	S47. 8. 28
会 社 名	浜美屋食品（株）	会社所在地	兵庫県美方郡浜坂町芦屋451
TEL/FAX	0796ー82ー3011／82ー3724		

氏　名	西村（にしむら） 潔芝（きよし）	生年月日	S48. 5. 30
会 社 名	ヴェルージュ	会社所在地	鳥取市富安1ー25
TEL/FAX	27ー1111／20ー3939		

氏　名	橋本（はしもと） 泰治（たいじ）	生年月日	S49. 5. 5
会 社 名	鳥取ガス（株）	会社所在地	鳥取市五反田町6
TEL/FAX	28ー8811／28ー8800		

氏　名	荒由（あらよし） 潤之助（じゅんのすけ）	生年月日	S49. 6. 6
会 社 名	（株）千代田工務店	会社所在地	鳥取市二階町3ー210
TEL/FAX	27ー5280／27ー5288		

氏　名	氷由（ひよし） 潤子（じゅんこ）	生年月日	S49. 11. 22
会 社 名	（株）水田	会社所在地	鳥取市戎町514
TEL/FAX	22ー2238／22ー2242		

氏　名	芙由（ふよし） 雄介（ゆうすけ）	生年月日	S50. 6. 24
会 社 名	日本興亜損害保健（株）	会社所在地	鳥取市上魚町45
TEL/FAX	23ー6231／27ー6232		

氏　名	濱本（はまもと） 昭吾（しょうご）	生年月日	S52. 9. 25
会 社 名	エスジーシステム	会社所在地	鳥取市杉崎153
TEL/FAX	51ー7380／51ー7381		

一緒に頑張りましょう！

編集/発行　：（社）鳥取青年会議所 広報委員会　鳥取市本町3-102 商工会館別棟2F tel:0857-24-1638
発行日　：　2006年1月18日　・　印刷　：　日ノ丸印刷 株式会社

年頭所感

副理事長　島津　理薦

謹んで新春のお慶びを申しあげますとともに、旧年中にメンバーの皆様より賜りましたご厚誼に対し心より御礼申しあげます。

２００６年の年頭にあたり、一言ご挨拶申しあげます。

昨年を振り返りますと色々と考えさせられる年であったように思います。「私たちの日本が何か変！」と言うのが、正直な私の中にある思いです。あい続く鉄道の大規模な事故、青少年や幼少を狙った多くの凶行、人口減少時代の到来、高齢者を食い物にする詐欺商法の横行、自らの使命を読み違えた多くの人たちが関与した、耐震強度偽装問題然り。

大東亜戦争の終結から６０年を超えた今、他民族・外国によって造り替えられた我が国に大きな歪みと軋みが露呈し始め、歴史がギシギシと音を立てているように思えてなりません。

そのような中で迎えた本年は、「日本人の心」を取り戻し、真の「日本人の歴史」を顧み、我が国の軌道修正と「真に豊かな生活」の実現へ向けた歩みを確かなものとするうえで重要な年になると考えております。

又、青年会議所活動にあっては、私はまず原点に返り、創始の心に学びたいと思います。焦土の中から始まった青年会議所活動の起源から始まり、国家青年会議所を、そして鳥取青年会議所を育て、汗を流してこられた先輩たちの思いを今一度知り、連綿として我々に受け継がれている「精神」について考える一年にしたいと考えます。

２６６６年にわたり続く「美しい国日本」その日本に、たった一度の敗戦から２０年前後を過ぎた頃にこの国に生を受けた私達が、明るい豊かな社会、そして「美しい国日本」の復活を目指して、運動を展開しておりますが、私達の多くは、先人に比べると何不自由なく育ち、この時代の経済の牽引者たる立場になっていると思います。大量生産大量消費を良しとした「物の時代」に生き、建国以来最高の時代を生きてきた我々。しかし時代は、爆発的な経済成長を遂げた「物の時代」が終焉を迎え、代わって「心の時代」という我々が忘れかけていたものを思い出す時が来ています。

これらの実現を目指す為に、２００６年、寺本理事長の下で、微力ながらも全力で「まちづくりの根元たる青年会議所活動」をより活性化し、伝え続けていきたいと考えます。ＬＯＭ進化特別委員会を通じ、しっかりとした「ＬＯＭの体」をつくり、ＬＯＭ開発特別委員会を通じ、しっかりとした「ＬＯＭの心」をつくり続けて参りたいと考えております。

一年間お世話になります。

副理事長　濱崎　大輔

新年、明けましておめでとうございます。

本年度、寺本理事長のもと副理事長を拝命することとなりました。一年間このような大役を務めていくという「責任」に、身の引き締まる思いでいっぱいです。

担当する三つの委員会、広報委員会・会員交流委員会・共育活動推進委員会は、《ひとづくりグループ》として、ＬＯＭの内外で関わるたくさんの人々との触れ合いを大切にしながら個々の、そして組織のスキルを高めていけるよう活動を行っていきます。

入会して７年目、副理事長としてはまだまだ及ばない面も多々あると思いますが、これまでの青年会議所活動で学ばせていただいた経験を活かせていけるよう、熱い「情熱」をもって取り組んで参りたいと存じます。この（社）鳥取青年会議所が、多くの人に愛され、求められる組織としてより一層羽ばたいていけるよう、私自身も『脚下照顧』の精神を胸に刻んで頑張りたいと思います。

どうぞ宜しくお願いいたします。

副理事長　安田　雄哉

２００６年度は、みらいづくりグループとして、社会参画実践委員会と循環システム推進委員会の２委員会を担当させていただく事となりました。社会参画実践委員会は福祉を中心とした活動を展開します。また循環システム推進委員会は循環という大きな枠組みの中から可能性を探る活動を展開します。２委員会ともに良き仲間として、また良きアドバイザーとして１年間精一杯がんばっていきます。そして四役としての責任を十分に感じながら、皆様の足を引っ張らないよう自重致します。

本年度も宜しくお願いいたします！

副理事長　山根　康穂

新年あけましておめでとうございます。

２００６年度（社）鳥取青年会議所の副理事長を拝命することとなりました。寺本理事長のもと、この大役をしっかりと務めさせて頂きます。

私の担当致します”まちづくりグループ”は二つの委員会で構成されています。小池委員長の”地域経済”と柴原委員長の”ふるさと”の二つの活性化を目指して、様々な切り口で一年間委員会を展開していきます。副理事長として両委員長をサポートして、２００６年度に大きな成果を残せるように指導していきたいと思います。

今まで培った経験を活かし、新しいことにも積極的に挑戦して諸先輩方から教わった”妥協しないＪＣ”を目指しますので、皆様一年間宜しくお願い致します。

専務理事　西垣　豪

新年明けましておめでとうございます。２００６年度専務理事を務めることとなりました。公益法人の改革をしっかり意識しながらも、私達が守らなければいけないもの、そのことを守るために行なわなければならないことをしっかり考えて行動していきたいと考えています。しっかりと足元を見て、ＬＯＭにとって素晴らしい一年となれるよう精一杯がんばります。

どうぞよろしくお願い致します。

ＬＯＭ進化特別委員会
委員長　石破　秀文

皆様、あけましておめでとうございます。本年、２００６年度（社）鳥取青年会議所、寺本理事長の「―脚下照顧―」の想いのもとＬＯＭ進化特別委員会委員長を拝命いたしました。どうかよろしくお願いいたします。

ＬＯＭ進化特別委員会という事で、本年は、組織進化の推進の一環として公益法人制度改革に適応していくように組織改革を行います。具体的には会計基準は、２００６年度４月より新基準での会計に適合するように年当初より早めに指針を示したいと思います。

また新公益法人制度の中身はより活動の透明化を目指してディスクロージャーの推進と公益法人としてのあり方の見直し、また会計においては、会計書類を見るだけで活動内容がわかり易いものへと変更されるようです。（社）鳥取青年会議所でもしっかりと新公益法人制度改革に適応するように組織改革を進めていきますが、私達が忘れてはならないのは制度に適応する事に意識が集中しすぎて、私達（社）鳥取青年会議所のこれまでの活動理念が表現できないようなものでは本末転倒になってしまいます。もちろん、制度にあわせることも大切ですが、あわせて私達（社）鳥取青年会議所の活動理念もしっかりと再確認していくよう努めてまいります。

どうかよろしくお願いいたします。

ＬＯＭ進化特別委員会
副委員長　福田　俊史

新年あけましておめでとうございます。

２００６年、ＬＯＭ進化特別委員会の副委員長を務めさせて頂きます。

私自身、まだまだ至らないところも多々ございますが、今までの経験を活かし、特別委員会の副委員長としての役割、そして副委員長理事としての役割を理解し、精一杯頑張りたいと思っております。

そして、石破委員長の助けとなり、委員会運営をスムーズに行って参る所存であります。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

ＬＯＭ進化特別委員会
委員　松本　寿一

新年明けましておめでとうございます。

早いもので今年は入会１０年目を迎えますが、あらためて周りを見渡すと、入会当時とは比べようもないくらい世の中が大きく変化していることに驚かされます。ＪＣの存在意義が時代の先駆けであることだとするならば、この変化の激しい世にあって更にその先を予見しながら青年としての責任を果たさなければならず、それを具体的な行動として推し進めるために組織の進化は必然です。

これからも鳥取ＪＣが地域から求められる先駆けの団体であり続けるために、何よりも私たちのまちが個々の幸福を実現できるまちであるために、私たちが何をなすべきかを石破委員長のもとで一年間しっかりと勉強し、具体的な行動に置き換えていきたいと考えております。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

ＬＯＭ進化特別委員会
委員　水野　由久

新年明けましておめでとうございます。

近年、公益法人制度ならびに会計システムの改革が急速に進んでおります。これは公益法人という法人格を持ちながら、実質は公益的な活動と会計をしていない組織が存在する為であると考えられます。我々（社）鳥取青年会議所は受け継いでいくべき事はしっかりと継承し、時代に合わして進化すべき事は勇気をもって進化させる必要があります。このことを実践するのが２００６年度ではないでしょうか。

理事役員の１人として精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

ＬＯＭ進化特別委員会
委員　今井　敏明

２年ぶりに理事への復帰となりました。この２年間、１メンバーとして委員会活動に励んでまいりましたが、時代の流れと青年会議所の組織・仕組みとのギャップを感じ、悩む時も多かったように思います。

２００６年度は、特別委員会委員・理事として「ＬＯＭ進化」への答えを明確にしたいと思います。

１年間、どうぞ宜しくお願い致します。

ＬＯＭ進化特別委員会委員兼
財務担当　北尾　正幸

２００６年度ＬＯＭ進化特別委員会の委員、また財務担当を務めさせて頂く事となりました。

本年で私自身入会から六年目となりますので、これまでにＬＯＭ、ブロックで経験させていただいたことを十分に活かし、ＬＯＭのお役に立てるよう活動していきたいと思います。また２００７年度より変更となる公益法人の新会計基準にスムーズに移行できるようこれまで以上に勉強させて頂く一年にしたいと思います。ご指名頂いた寺本理事長の期待に応えることができるよう、一生懸命頑張りたいと思います。

一年間宜しくお願い致します。

ＬＯＭ開発特別委員会
委員長　岡村　裕

メンバーがメンバーを研修するという、大変難しい役だと感じています。しかし、今まで経験させていただいた様々な役職で学んだ事を活かして、この（社）鳥取青年会議所という組織にどれだけ恩返しができるかを念頭に置き、各委員会から出向していただいたメンバーと共に一年間務めてまいりたいと思います。

一年間よろしくお願いします。

ＬＯＭ進化特別委員会委員兼
ＬＯＭ開発特別委員会
副委員長　山崎　康司

平成１８年度の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

本年度は、ＬＯＭ進化特別委員会とＬＯＭ開発特別委員会の二つの顔を持ちながらの活動になります。私には大役ではございますが、両委員長の下で、微力ながらも精進させて頂きます。１年間宜しくお願い致します。

ＬＯＭ活性化特別委員会
委員長　井関　孝嗣

新年、明けましておめでとうございます。

本年度、ＬＯＭ活性化特別委員会の委員長という大役をさせて頂くことになりました。

当委員会は、副委員長連絡会議を兼ねながら、会員拡大、しゃんしゃんまつりに取り組んでまいります。与えていただいたテーマがすべて重要であり、非常にプレッシャーを感じております。組織の継続的な繁栄に欠かすことのできない会員の拡大、またＬＯＭ内の要である副委員長で構成されるこの委員会で、ＬＯＭ内の連携を強めていきながらの内部の活性化、どちらにしても大変重要な役割を持つことになります。しかしながら、委員会メンバー一致団結し、精一杯精進していければよい成果を残すことができるのではないかと考えております。私自身まだまだ未熟者ではございますが、精一杯がんばっていきたいと考えております。

皆様、１年間よろしくお願い申し上げます。

総務委員会
委員長　八木谷　昭一

新年あけましておめでとうございます。

本年、２００６年度（社）鳥取青年会議所、総務委員会委員長を務めさせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。本年度は、中国地区協議会会長の輩出ＬＯＭでもあり、初理事会で総務委員会一丸となって取り組んでいき鳥取青年会議所全体が活発に運営できるようサポートして参りたいと思います。なにぶん初めてで何をどうしていいか分かりませんが悔いなく精一杯取り組んで参ります。どうぞ一年間よろしくお願い致します。

広報委員会
委員長　森田　智子

新年あけましておめでとうございます。

本年度、広報委員会委員長を務めさせていただきます。昨年に続き２回目の委員長ではありますが、新たな修練をいただき身の引き締まる思いがしております。広報の目的は情報等の相互発信によってお互いの間にいい関係を築くことにあります。鳥取ＪＣのスポークスマンとしてＬＯＭの魅力を発信し、外部及びメンバー間のスムーズな情報交換が図れるよう、個性豊かな委員会メンバーと共に活発に活動して行きたいと思います。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

会員交流委員会
委員長　加藤　雄一

本年度、会員交流委員会委員長をさせていただく事になりました。一昨年は鳥取ブロック、昨年は中国地区と大変貴重なチャンスと経験をさせていただく事ができ、更に本年度は委員長理事と次々と貴重なチャンスを頂きまして大変感謝しております。私自身少しでも[illegible]す。一年はあっと言う間のようでなかなか長い時間です。叱咤激励を頂きながらも少しずつ、より良い委員会運営に努めていく想いです。何分初めての委員長で未熟者ではございますが、皆様何卒一年間よろしくお願いします。

共育活動推進委員会
委員長　三谷　展史

新年あけましておめでとうございます。

本年、共育活動推進委員会委員長を務めさせていただきます。現代のこども達には率先して行動することの重要性、日本の古き良き道徳心の欠如など、さまざまな問題がございます。それらを今後の因幡の未来を担うこども達に、どのような切り口で育成していけるのか、委員会メンバー一丸となり考えてまいりますので、皆様本年も宜しくお願い致します。

社会参画実践委員会
委員長　妹尾　祐司

新年明けましておめでとうございます。２００６年度、社会参画実践委員会委員長を努めさせていただく事となりました。大変緊張しておりますが、それと同時に大きなやりがいも感じております。

この委員会では、人と人との繋がりを大切にしながら、市民の声がまちづくりに反映されるような

新年祝賀会

１月７日　ホテルニューオータニ鳥取（鶴の間）にて
新年祝賀会が開催されました。

一人ひとりに話しかけるような寺本理事長の挨拶。
「脚下照顧（キャッカショウコ）」
2006年度のスローガンです。

新年祝賀会、最後に記念撮影。
全会員、心新たに新年を迎えました。
熱き年、2006年度がスタートしました。

会員交流委員会
委員長　加藤　雄一

私の初理事での初仕事が、新年祝賀会を成功させることでした。
新年のスタートで今年１年を占うことにもなりかねないので必ず成功させないといけない、成功させて当たり前という思いの中、昨年十一月からの準備で右も左もわからぬ私を副委員長をはじめとする委員会メンバーに支えられ、励まされながら準備に追われる毎日でした。個人的にこれだけ時間と気持ちにゆとりの無い年末年始は初めてで、当日までは常に緊張していました。当日時間が動き出してから初めて知るプレッシャーやアクシデントも有り一時はどうなる事と思いましたが、委員会メンバーをはじめメンバーの皆様の温かいお心遣いにも助けられ無事に終了することが出来ました。
委員会メンバーやLOMのメンバー皆様の御協力あっての新年祝賀会であったと心から感謝いたしております。本当にありがとうございました。

会員交流委員会
副委員長　高藤　大祐

２００６年度会員交流委員会、副委員長というとても大切な役をいただき毎日１月７日に向け準備してきました。終わってみればあっという間だったのですが準備している間、不安と緊張だけで目の前にある事しか見えていなかったように思います。
自分の中でいろいろ反省するべき点を次に生かせたらと思います。委員会メンバーに恵まれ助けていただいた祝賀会でした。一年間通して JC全体、会員交流委員会を盛り上げていけるよう日々がんばっていこうと思います。祝賀会開催にあたりご協力してくださった皆様本当にありがとうございました。

会員交流委員会
委員　谷口　道明

この度、２００６年度新年祝賀会に参加する立場からではなく、運営する立場から参加させていただきました。鳥取青年会議所の新年祝賀会に参加することも、会を運営する事も初めての私にとって、いろいろな意味での期待と不安が入り混じった、新年祝賀会だったように思えます。やはり、会をスムーズに運営していく上で、メンバー一人一人が一致団結して、各々の役割を自覚し、足らない部分を補い合うという事が本当に大切であるということを改めて実感しましたし、それができていたからこそ、成功につながったのではないでしょうか。今後、青年会議所の活動の中で、ますますJCライフを充実したものにし、自己修練の場という事で自分自身を成長させる上では、貴重な経験だったように思います。
たくさんの御来賓の方々・OBの方々・現役メンバーの方々に参加していただきまして、誠にありがとうございました。

会員交流委員会
委員長　小池　誠

新年あけましておめでとうございます。２００６年度、地域経済活性化委員会の委員長を務めさせて頂く事となりました。
姫鳥線の開通はもう目の前です。この道路は因幡を良い方向に劇的に変貌させてくれるかもしれません。しかしながら、今後の取り組み次第では何も変わらないかもしれません。この因幡には、他の地域と比べても優位性がある観光資源がありますここに着目し通過型観光から滞在型観光への取り組みを行い、因幡の地域経済が活性化出来ればと考えております。委員会メンバーとともに切磋琢磨し、私がリーダーシップを発揮し大きな成果をあげたいと思います。皆様、一年間どうぞよろしくお願い致します。

ふるさと活性化委員会
委員長　柴原　史則

この度、初理事として「ふるさと活性化委員会」の委員長を拝命いたしました、柴原です。当委員会は、鳥取青年会議所の長い歴史の中で、大変有意義な流れを持つ委員会であると捉えております。
本年度は、新しい切り口を模索しながら、メンバーの皆様と共に、ガッチリと力を合わせた活動が出来るように１年間頑張っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

（社）日本青年会議所中国地区担当常任理事兼
中国地区協議会
会長　岩成　正志

（社）日本青年会議所　中国地区協議会２００６年度会長として出向いたしました。スローガンに『日本始動』と定め、日本の国内外における諸問題を地区協議会というフィルターを通して研究し発信していきます。国家財政を鑑みた時には、地方の自立が更に求められている現状にあり、地区内での地域主権の確立に向けた取り組みを行ってまいります。そして中国地区内には領土問題を抱える地もあり、世界平和の視点も合わせ持ちながら自立した国家のあり方を創造してまいりたいと思います。本年度は四国地区においてアスパック高松大会が開催されるにあたり、隣の地区としても最大限のバックアップをしていく所存です。
（社）鳥取青年会議所として４年ぶりに出向する役職であり、メンバーと共に沢山の経験値を蓄積していきLOMに新しい風を吹き込み組織の更なる飛躍を目指してまいります。１年間の活動に対しましてご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

中国地区協議会
運営専務　安陪　幸伸

今年度、中国地区協議会運営専務を務めさせて頂くことになりました。中国地区の全体をしっかりとまとめて行きたいと思っております。また総務広報委員会の担当もさせていただきますので、委員長と委員会メンバーの皆さんとコミュニケーションを取りしっかり活動していきたいとも思っています。
どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

中国地区協議会
事務局長　今井　敏明

（社）鳥取青年会議所より４３年ぶりに岩成中国地区会長が起たれた２００６年度に、事務局長にご指名いただきましたこと、大変光栄に思っております。職務としては、安陪運営専務の補佐を行い、東力で一年間邁進していきたいと思います。宜しくお願い致します。

中国地区協議会
総務広報委員会　委員長　山下　浩史

２００６年度、中国地区協議会総務広報委員会　委員長を務めさせていただく事になりました。
２００３年にブロックの総務委員長をさせていただいた事もありますが、このたびは地区協議会というひとつ大きな土俵に立たせていただくこととなり、いっそう身が引き締まる思いでおります。
業務としまして、ホームページの管理や諸会議の設営のほか、本年度は高松で開催されるASPAC のにも地区協議会として深く関わっていく事になりそうです。がんばって務めたいと思いますので皆様にはどうぞご協力を頂きますようによろしく御願い申し上げます。

鳥取ブロック協議会
監事　藤木　巧

この度、（社）日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会監事をさせて頂くことになりました。私自身（社）鳥取青年会議所入会以来、右も左も分からず毎日不安だった時を考えると、私がこんな大役を受けさせて頂くことだけでも、大変光栄な事だと思っております。
私が今回監事をするにあたって心に秘めていることがあります。それは「恩返し」ということです。私自身鳥取ブロック協議会に出向させていただくのは二回目で、２００３年に会員大会実行委員長として出向しました。当時私は始めての委員長がブロック委員長というつとで、毎日が驚きと緊張の連続でした。自分の力量をはるかに超える情報量や行動力が必要になり、本当に辛かった一年間でした。
しかし委員長を終えてみると、自分がレベルアップをしたことに気付きました。はじめは何も出来なかった自分が、一年間を通して、その役のプロフェッショナルになっていることに驚かされました。これもJC（青年会議所）活動のお陰と思っております。わたしが経験したことを少しでも皆様に伝えることが出来たなら、私自身組織に対しての「恩返し」になると考えております。
そして最後に「一生懸命」と言う気持ちです。私自身不器用で何もできませんが、何事に対しても一生懸命立ち向かい、あきらめない気持ちを持って行動を起こして行きたいと思います。そして監事の立場として、そのことが皆様にすこしでも伝わるよう私自身努力をしていきたいと思います。
一年間、私の経験の場として勉強させていただくと共に、メンバーみんなで活力ある鳥取ブロック協議会また鳥取青年会議所を目指していきたいと思っております。

鳥取ブロック協議会
５ＬＯＭ支援委員会
委員長　水野　由久

新年明けましておめでとうございます。
鳥取県は人口・経済規模において全国一小さな県です。しかしながら、鳥取県には他にはない魅力がたくさん存在します。砂丘、大山、温泉、山陰海岸、梨、カニ、魚等数えあげればいくつもあります。
鳥取ブロック協議会も会員数、ＬＯＭ数は全国最少です。しかしながらＬＯＭ間の繋がりの強さ、友情の強さは全国一であると言っても過言ではありません。会員数、ＬＯＭ数が少ないからこそこれが可能なのではないでしょうか。このメリットを十分活かして、５つのＬＯＭの組織力が向上するような活動を行いたいと思います。よろしくお願い致します。

祝！

みなさん、おめでとうございます！

川木宜広君（総務委員会委員）恵美（えみ）さん　ご結婚おめでとう！

平成17年12月10日
鳥取教会にて
結婚式が行われました。

結婚式にお越しくださった方々、
祝福してくださった方々、
本当にありがとうございました。(^_^)v

今井敏明君（LOM進化特別委員会委員）次女（第３子）ご誕生！

・お名前：愛美（まなみ）ちゃん
・誕生日：平成17年12月24日
・体重：3,586g

パパー言コメント：
「クリスマスに
大切なプレゼントを授かりました。
すこやかに育ってね。」

星山君泰君（地域経済活性化委員会副委員長）長女（第３子）ご誕生！

・お名前：綾音（あやね）ちゃん
・誕生日：平成17年12月21日
・体重：3,052g

パパー言コメント：
「初めての女の子です。元気に育ってね。」